



Company Profile

アドソル日進株式会社
会社案内

2023

Leading the "tomorrow" of the digital society

デジタル・イノベーションで、
サステナブルな社会と豊かな未来を共創します

Message

当社は、1976年の創業以来、「高付加価値サービスの創造・提供を通じて、お客様の満足と豊かな社会の発展に貢献する」を企業理念として50年近くにわたり事業を展開してまいりました。

システム・インテグレーション・サービスを中核に、オリジナル・ソリューションの創造や新たな価値の共創を通じて、DX・デジタルをはじめとした多様化するお客様のニーズにお応えし、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

今後とも、皆様のご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 兼 COO

篠崎俊明

代表取締役会長 兼 CEO

上田富三

1976年の創業以来、高度な技術と確かな品質を強みに、事業領域の拡大と深化を続けています。

社会インフラ事業

送変電設備

発電所

配電

設備管理

ガス

導管

ダム・河川

気象

都道府県

市区町村

国際通信

海底通信

衛星通信

通信制御

先進インダストリー事業

OS機器開発

リアルタイムOS

地域医療

臨床情報

勘定系システム

地銀システム

オープン化

端末制御

ソリューション事業

近距離無線

ZigBee

センサー

ID認証
セキュリティ

電力系統制御



電力の系統制御システム開発から事業をスタートし、まもなく50年。

最先端テクノロジーを活用する高度な技術力と高品質なシステム開発力を強みに、

数多くの大規模プロジェクトでお客様からの信頼を頂き、事業領域を拡大しています。



社会インフラから、最先端のものづくりまで。
アドソル日進は社会と未来をつくります。



エネルギー(電力・ガス)、自動車・道路・鉄道、航空・宇宙、
公共・防災、情報通信、工場、医療等の幅広い領域で、
「安心」「安全」「快適」「環境」をキーワードに先進的なICTソリューションを提供。
豊かな社会の発展に貢献しています。





Social

社会を変える新しい風を吹かせたい

Infrastructure

暮らしを支える「社会インフラ」領域で、 システム・インテグレーション・サービスを展開しています。

人々の暮らしに欠かせない社会インフラ。

アドソル日進は、「エネルギー(電力・ガス)」「交通・運輸」「公共」「通信・ネットワーク」向けに、社会インフラの基盤となるICTシステムの開発や、持続可能な社会の実現に貢献する次世代エネルギーシステム、次世代通信や宇宙・衛星データ利活用などの最先端テーマに取り組んでいます。



保有する技術とノウハウ

ワンストップサービス コンサルティング、要件定義、仕様、開発、運用、保守の全工程をワンストップで提供	大型案件対応 3,000人月のプロジェクトをノントラブルで実現	コンサルティング 豊富な業務知識や経験を背景に、経営課題の解決に直結するコンサルティングサービスを提供
---	--	--

Advanced Industry

日本のモノづくりを進化させるDX

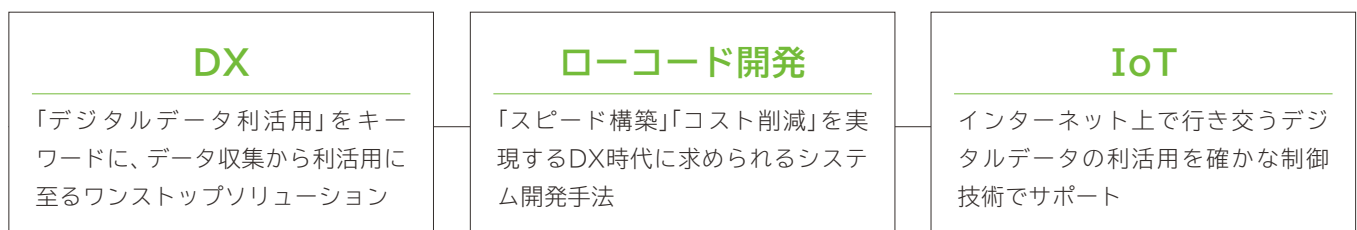


「日本のモノづくり」をより強く、進化させるために。 最先端テクノロジーを駆使し、DX・IoTを実現します。

「次世代自動車」「メディカル・ヘルスケア」「ペイメント」「スマートファクトリー」など、次の時代をリードする産業向けに、先進的なICTシステムと、生活に密接なサービス・システムを提供し、スマートインフラ、スマートライフ、その先にあるスマートシティの実現に貢献します。



保有する技術とノウハウ





課題解決への道しるべを
「見える化」

Solution

地図情報・空間情報を活用したソリューションと、最先端のIoTセキュリティ技術を組み合わせ、デジタル・イノベーションの実現を強力に支援します。

DXソリューションパートナーとして、「GIS：地理情報システム」を活用した見える化・分析、無線・センシング技術を活用した「IoT空間情報」、それらを支える「セキュリティ」まで、ワンストップでソリューションを提供しています。

オリジナル・ソリューション

GIS：地理情報システム

「地図」と「データ」を組み合わせ、お客様の情報資産を「見える化」。幅広いソリューションラインナップでニーズに応じたDXを実現し、ビジネス拡大、ビジネス変革に貢献します



店舗情報マッピングサービス
(SaaS型サブスクリプションサービス)



米国esri社のGISエンジンを活用。政府・官公庁、大学、研究機関等で高度な分析やシミュレーションを実現



米国Mapbox社の地図開発プラットフォーム。情報集約と、デザイン性に優れた地図描画で、ロケーションデータを活用

IoT 空間情報

高精度位置情報・空間情報を活用した屋内ロケーション管理や、ハンズフリーによる個人認証を実現した独自の電界通信デバイスなど、実用性の高いIoT製品およびソリューションを開発・提供しています



タグと無線で「人」や「モノ」の位置や動きをリアルタイムに可視化。「工程管理」「作業見える化」など、現場のスマート化を実現



屋内外ロケーション問わず、人・モノの管理や様々な工程管理を飛躍的に効率化

電界通信(人体通信)

タッチタグ

タグ(カード)をリーダにかざすことなく、認証を実現。
カードによる個人認証が難しい「医療機関」「工場」「研究所」などの施設で活用

セキュリティ

「隔離」と「遮断」をキーワードに、米国Lynx Software Technologies, Inc.が開発し、軍事・防衛領域でも採用されるIoT機器向けサイバーセキュリティ「LynxSECURE」の導入支援やオリジナルソリューションを提供しています



業務システム／インターネットなど、異なるネットワーク環境を1台の端末内で完全分離、ウイルス感染や情報漏えいを防止。端末集約で利便性や業務効率向上



高度なセキュリティが求められるネットワークへのセキュアなアクセスを実現。テレワーク業務をサポート



米国Lynx Software Technologies, Inc.の日本総代理店として、米国最先端のIoTソリューションを提供

独自の研究・開発を基盤とした高付加価値なICTシステムの提供を通じて、持続可能な社会の発展に貢献します。

持続可能で豊かな社会の発展への貢献を目指し、国内外の大学・研究機関との共同研究や最先端企業との連携、AI研究所や米国の100%子会社「アドソル日進サンノゼR&Dセンタ」での活動を通じて、「DX」「AI」「IoT」「セキュリティ」などの最先端技術を活用した、革新的なキーテクノロジーの創造、強化・拡充に取り組んでいます。



サンノゼR&Dセンタ



米国・シリコンバレーで最先端のR&Dを推進

アドソル日進サンノゼR&Dセンタ(100%子会社)では、当社社員と米国エンジニアが連携し、最新テクノロジーの調査・研究を推進しています。

IoTセキュリティのグローバルHQ

30年以上にわたり協業を進めるLynx Software Technologies社と連携し、最先端IoTセキュリティソリューションの研究開発と、技術力強化に注力。日本国内のメーカーやインフラ企業への展開を全面的にバックアップしています。

AI研究所



DXビジネスをAI技術から牽引する「AI研究所」が、お客様のDXやビジネス変革に貢献すべく、「先進AIテクノロジーの研究」「AIシステム構築の研究」「AI人材育成」などに注力しています。

最先端のAI研究活動としては、【国立研究開発法人：産業技術総合研究所】のAI品質向上プロジェクトに参画。また、東京大学とは宇宙IT人材育成や宇宙イノベーションを目的に「宇宙・衛星データ利活用」関連の共同研究を開始。その一環として、2022年に開講した同大学の新講座「実践宇宙データ活用」のAI・IoT分野を、最新の研究結果も踏まえ、全面的にサポートしています。

産学連携・共同研究による「イノベーション創出」 「新たなキーテクノロジーの創造」に取り組んでいます。



東京大学

「宇宙・衛星データ利活用」

「宇宙×IT人材育成」への取り組み

東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻「中須賀・船瀬研究室」と、「宇宙を推進力とする経済成長とイノベーション」をテーマとした共同研究を推進しています。

【「宇宙」×「IT」×「問題解決」で、未来を創る】をキーコンセプトに、

①「宇宙データ・衛星データ」を活用した社会問題解決の研究

②「宇宙×IT」人材育成の研究

のほか、同大学で2022年に新規開講した講座「実践宇宙データ活用」において、AI・IoT分野で全面協力しています。



慶應義塾大学

GISとAI・IoTの融合

「慶應義塾大学SFC研究所 厳研究室」と、「IT」と「環境データ」を活用し「デジタルデータ」と、「GIS上に展開した情報空間」との「融合」に向けた共同研究を行っています。

「触れる地図：AR-Sandbox（地形・構造物の立体模型）」を共同開発。

- ・地形や構造物の変化に伴うデータのリアルタイム計測
- ・ビッグデータ・AIによる「予測変化のプロジェクション・マッピング」
- ・3Dプリンターを応用した「三次元での可視化」等の研究

に取り組んでいます。



早稲田大学／経済産業省

EMS&国際標準化への取り組み

早稲田大学先進グリッド技術研究所（所長：林泰弘理工学術院教授）と経済産業省が早稲田大学内に（EMS）新宿実証センターを開設し、標準通信規格によるデマンドレスポンス技術開発に向け、産官学を挙げた研究が行われています。

住宅メーカー、エネルギー企業、電機メーカー等26社による、スマートメータと連携した、スマートハウス・ビル等の電力ピークカット／ピークシフトをリアルタイムで制御する技術開発に参画しています。



立命館大学

IoTセキュリティ、
次世代IoT機器向けOS

2019年、IoTセキュリティ分野を中心とした「産学連携協定」を締結しました。

「IoTセキュリティ研究センター」を中心に共同研究や人材育成に取り組んでいます。

共同開設した「IoTセキュリティ研究コンソーシアム」では、「人材育成」「技術研究」「セキュリティガイドライン」の策定等を推進しています。

また、自動車やFA機器等のIoT機器に搭載されるCPUの効率化の実現に向けた共同研究も行っています。



DX・デジタル時代をリードする

高品質なサービスと最先端テクノロジーの創出に取り組んでいます。

アライアンス

グローバル・アライアンスの推進

国内外の最先端企業とのアライアンスにより、グローバルレベルの最先端ソリューションの提供を通じて、お客様のDXと持続可能な社会の実現に貢献します。



Life Is On



名古屋 仙台
福岡 東京
大阪

ハノイ

ベトナム ダナン

ホーチミン

高品質なICTサービスを支える強み

品質

徹底したプロジェクト管理

プロジェクトの工程ごとに徹底レビューと情報共有でアジャイルやローコード開発にも対応した高品質なICTシステムを提供します。

多拠点・分散・同時開発

複数拠点・同時開発を実現する独自プラットフォームでノントラブルの海外オフショア開発を実現します。



技術者4人に1人
PMP資格を取得

人材育成

人材と教育への惜しみない投資

「人材こそが最重要資本である」という認識のもと、人材育成に注力しています。

エンジニア社員の4人に1人がPMP資格を取得するなど、技術習得に熱心な風土が定着、日々スキルの研鑽を行い高品質なICTシステムの開発・提案・提供に貢献しています。



社員1人あたり
5資格以上を保有

サンノゼ・シリコンバレー

米国

グローバル体制

世界に広がるアドソル・ネットワークをフル活用し、
お客様のニーズに最適な開発サービスを提供

グローバル開発

ベトナム3拠点(ハノイ・ダナン・ホーチミン)を中心に、
グローバルデリバリー体制を構築。20年以上にわたり、
大手メーカーや社会インフラ企業等の日本のお客様に、高
品質なオフショア開発サービスを提供しています。



本社(東京)



ダナン(ベトナム)



サンノゼR&Dセンタ(米国)

特許

独自技術の特許化を推進

～「IoT空間情報」「地図情報」「セキュリティ」～

新たなキーテクノロジーの創造による、競争優位性の強化・拡充
に向け、研究開発活動などを通じて取得した新技術や蓄積した
ノウハウなど、独自技術の知的財産化に積極的に取り組んでい
ます。



特許権 **20件**

(2023年3月31日現在)

● 特許の名称：端末装置、方法およびプログラム

端末装置(パソコンなど)がイン
ターネットに接続した後に、高
セキュリティなネットワークに
接続するまでのわずかな時間に
生じるセキュリティリスクを排
除する技術。



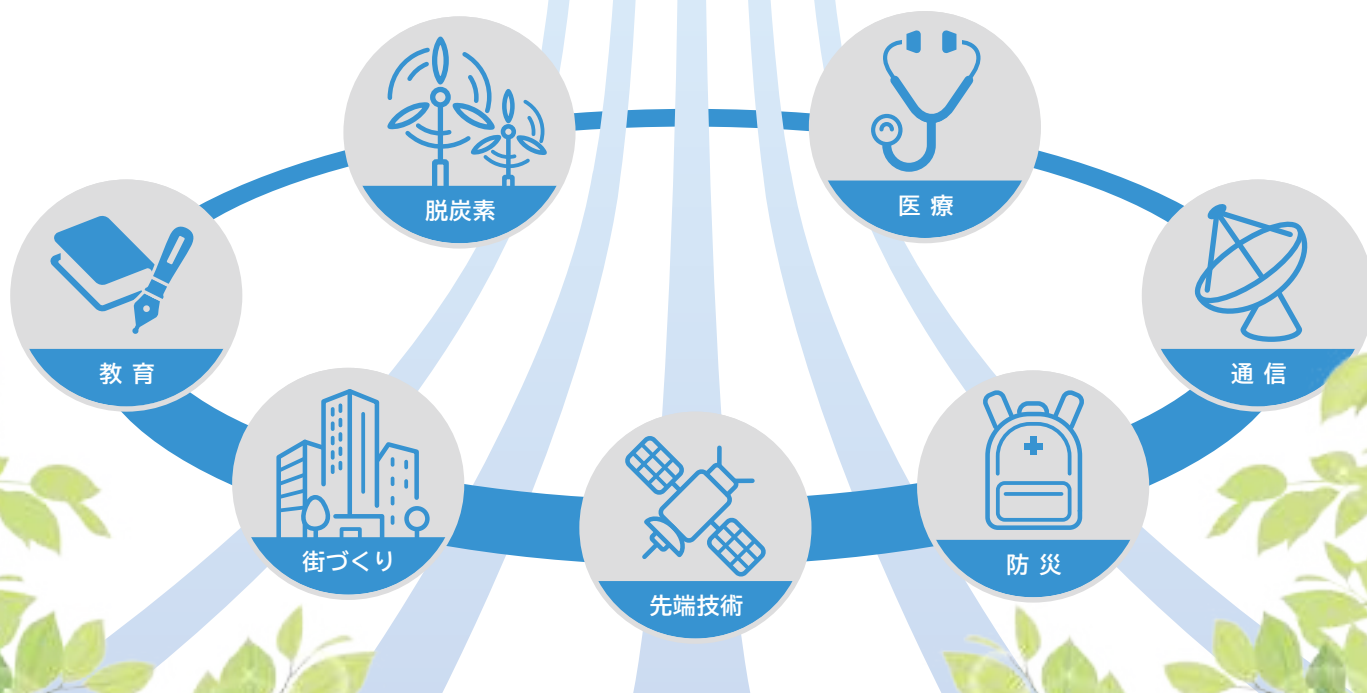
特許番号 特許第7146124号
登録日 2022年9月22日

イノベーションを通じて、未来の価値を共創し、
サステナブル(持続可能)な社会の実現と企業価値の向上に取り組めます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



デジタル社会の“あした”をリードする イノベーションカンパニー



会社概要

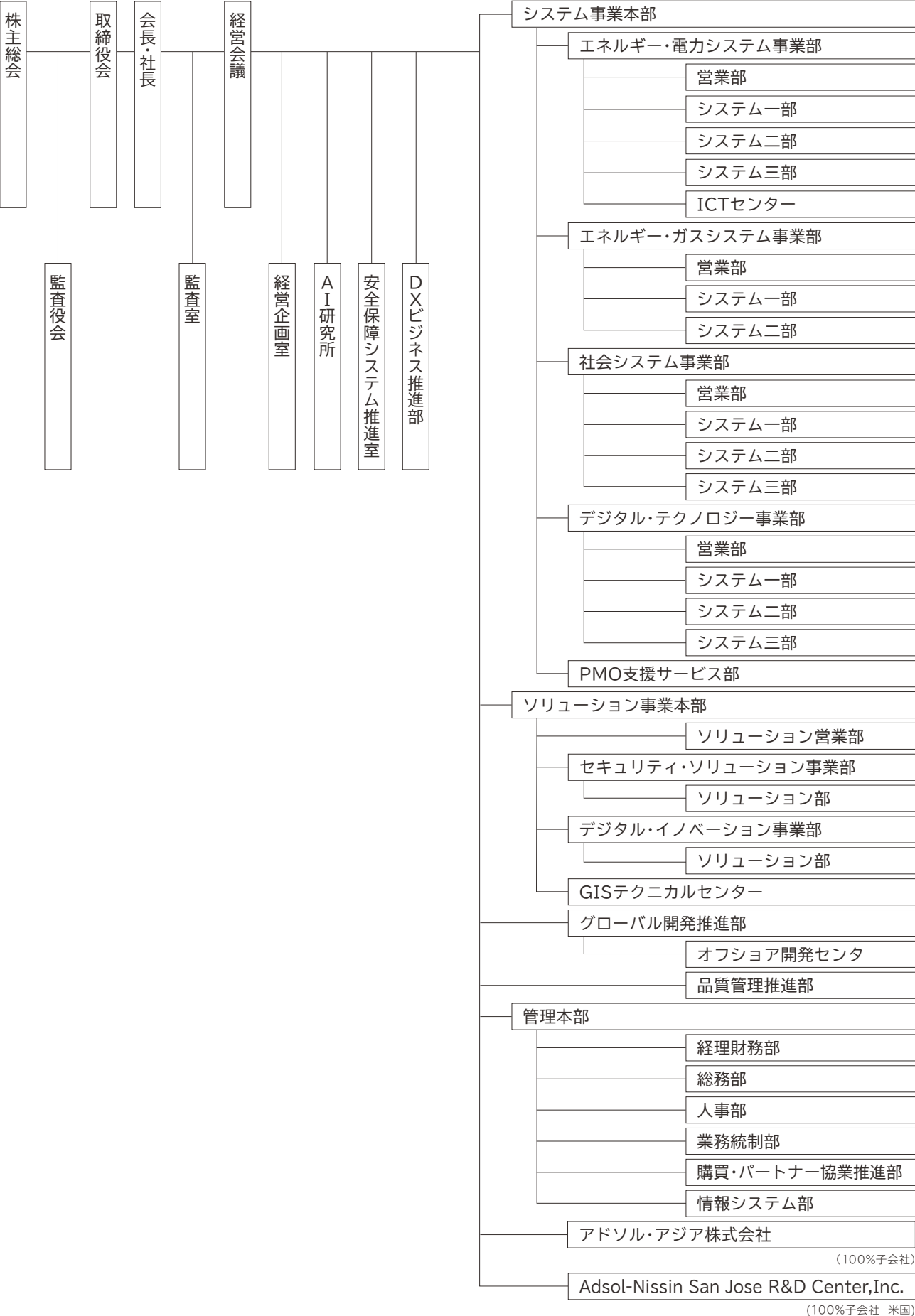
社名	アドソル日進株式会社 Ad-Sol Nissin Corporation		
本社	〒108-0075 東京都港区港南4丁目1番8号 リバージュ品川 TEL:03-5796-3131(代表) FAX:03-5796-3265(代表)		
設立	昭和51年(1976年)3月13日		
事業内容	社会システムを中核に企業や公共向け情報システムの開発、及びソリューションの提供並びに商品化と販売		
資本金	5.7億円		
代表者	代表取締役会長 兼 CEO 上田 富三 代表取締役社長 兼 COO 篠崎 俊明		
従業員数	連結 634名(2023年4月1日現在)		
決算	3月		
上場市場	東京証券取引所 プライム市場		
証券コード	3837		
監査法人	太陽有限責任監査法人		
取引金融機関	(株)みずほ銀行、(株)三菱UFJ銀行、(株)三井住友銀行		
グループ会社	米国	Adsol-Nissin San Jose R&D Center, Inc. (米国サンノゼR&Dセンター)	
	国内	アドソル・アジア(株) (株)ヒューマンテクノシステムホールディングス	
業務提携先	米国	Lynx Software Technologies, Inc.	
	ベトナム	3S Intersoft JSC United Technologies Corporation Individual Systems	

主要取引先

エネルギー	メーカー	電機	サービス
東京電力(株)	トヨタ自動車(株)	三菱電機(株)	(株)JTB
関西電力(株)	三菱重工業(株)	日本アイ・ビー・エム(株)	三井住友カード(株)
九州電力(株)	川崎重工業(株)	富士通(株)	ヤフー(株)
中部電力(株)	ダイキン工業(株)	日本電気(株)	GMOペイメントゲートウェイ(株)
東京ガス(株)	コニカミノルタ(株)	(株)日立製作所	日本放送協会(NHK)
東邦ガス(株)	ルネサスエレクトロニクス(株)	パナソニック(株)	(株)JALインフォテック
西部ガス(株)			(株)NTTドコモ
			(株)NTTデータ
			(株)日本総合研究所
			(株)野村総合研究所
			他

事業推進体制

(2023年4月1日現在)



沿革

1976年 3月	日進ソフトウェア(株)を設立
1984年 9月	スーパーミニコンOS開発に着手
1991年 11月	米国Lynx Software Technologies社製の「Lynx OS」を販売開始
2003年 1月	ISO9001の認証を取得
2003年11月	商号をアドソル日進(株)に改称
2004年 2月	ISO14001の認証を取得
2005年 4月	JIS Q 15001の認証を取得
2006年 9月	ZigBee Allianceに加盟
2007年 2月	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)へ上場
2007年 6月	ZigBee通信ユニットがZigBee2006仕様認証製品に認定
2007年11月	タッチタグ・スタータキットの販売を開始
2008年 3月	ISO27001の認証を取得
2009年11月	大学病院に「MRI検査室入退管理システム」を納入
2010年 6月	自動検知による次世代セキュリティシステムを共同開発
2010年 9月	先端IT活用推進コンソーシアムの発足企業として参画
2011年 8月	ZigBee/PLCハイブリッド端末を開発
2011年11月	早稲田大学 先進グリッド技術研究所(デマンドレスポンス技術研究会)に発足企業として参画
2012年 1月	スマート ジャパン アライアンスの立上げ企業として参画
2012年 8月	スマートコミュニティ・アライアンス(JSCA)に参画
2012年11月	EMS新宿実証センター(経済産業省・早稲田大学)での、 スマートメーター・デマンドレスポンス 技術開発実証実験に参画
2013年 6月	ベトナム Individual Systems社と、業務提携契約を締結
2014年 7月	早稲田大学 ACROSS(スマート社会技術研究会)に、発足企業の一社として参画
2014年 8月	日本プロセス(株)と、業務資本提携契約を締結
2015年10月	米国Lynx Software Technologies社と、「LynxSECURE」の日本国内総代理店契約を締結
2016年 2月	東京証券取引所 市場第二部へ市場変更
2016年 2月	米国サンノゼに、R&Dセンタ機能を有する子会社「Adsol-Nissin San Jose R&D Center, Inc.」を設立
2016年 9月	東京証券取引所 第一部に指定
2016年10月	ベトナム 3S社/Unitec社と、業務提携契約を締結
2017年 4月	名古屋工業大学の、「サイバー攻撃の防御技術」での産学共同研究に参加
2017年 5月	日本検査キューエイ(株)と、「情報セキュリティ」で協業を開始
2017年 9月	慶應義塾大学と、「GISとIoTの融合」での産学共同研究・開発を開始
2018年 4月	国内初となる、IoT向け無線通信方式「LoRa」専用パケットキャプチャーの販売を開始
2018年 4月	米国Lynx Software Technologies社と、「組込み型IoTソリューション」に関する国内独占・包括契約を締結
2018年 9月	立命館大学と、「組み込みマルチコアOS」に関する共同研究を開始
2019年 4月	立命館大学と、「IoTセキュリティ分野を主とする科学技術の発展」を目的とした産学連携協定を締結
2019年 5月	(株)バリューHRと、資本・業務提携契約を締結
2019年11月	米国Lynx Software Technologies社と、「宇宙・安全保証分野」での「日米・共同事業展開」を開始
2020年 1月	アジア地域でのシステム開発を推進する連結子会社「アドソル・アジア株式会社」を設立
2020年 7月	自治体向けテレワーク・ソリューション「セキュア・ラップトップ」の販売を開始
2021年 8月	シュナイダーエレクトリック社と、SIパートナー契約を締結(日本初)
2021年 9月	(株)SYSホールディングスと、業務提携契約を締結
2022年 1月	東京大学と、共同研究を開始(宇宙・衛星データ関連他)
2022年 2月	日本電産(株)と、位置情報ソリューション事業で提携
2022年 4月	東京証券取引所 プライム市場に移行
2023年 4月	名古屋オフィスを名古屋市中区に開設



Listed Company 3837



Ad-Sol Nissin Corp.
<https://www.adniss.jp/>

拠点

本社	〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバージュ品川 TEL 03-5796-3131(代表) FAX 03-5796-3265(代表)
関西支社	〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4 アクア堂島東館 TEL 06-7178-3121 FAX 06-7178-3129
九州支社	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-30-23 博多管絃ビル TEL 092-431-3141 FAX 092-474-8039
名古屋オフィス	〒450-0002 名古屋市中区丸の内3-23-20 HF桜通ビルディング
仙台開発センタ	〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-2-25 仙台NSビル

グループ会社

米国	Adsol-Nissin San Jose R&D Center, Inc. 855 Embedded Way, San Jose, CA 95138-1018 USA
国内	アドソル・アジア株式会社 東京都港区港南4-1-8 リバージュ品川

海外拠点

米国	サンノゼ・シリコンバレー
ベトナム	ハノイ、ダナン、ホーチミン